

“美貌”と“健康”を望み通りに手にする方法

### 53. “鏡療法”で見違えるほど美人になる！

私たちの肌は神の愛を包む封筒です。

---

自然治癒力を高めることがあらゆる病気治療の前提です。 医者は病気を治すのではなく、患者のアドバイザーのようなものです。 薬は症状を和らげる補助手段であり、手術やその他の治療も、自然治癒力を発揮させるためのもの。 傷が治るのは細胞が修復するからで、断じて医者が直すものではありません。

最新の医学情報に詳しい人間ほど、こういう事実をよく知っており、知っている人ほど、潜在意識の働きを認めています。

たとえば次の女性の治癒例はどうでしょうか。

秘書の仕事をしている美しく若い女性は顔にできた発疹をひどく気にしていました。 その発疹は、いつまでたっても消えません。 彼女は恐れ、幾種類ものローションを買ってきて試してみましたが、効果は得られませんでした。

マーフィー博士は「鏡療法をおやりなさい」と言いました。 鏡療法とは、毎朝鏡をのぞき込んで、自分に言い聞かせる方法です。

博士は彼女のために、鏡に向かうときに唱える肯定的な言葉をつくってあげました。 それは次のようなものです。

「私の肌は神の愛を包む封筒です。 そこにはしみも汚れもありません。 子供の肌より新鮮で、青春の輝きと美が私の全存在に充満します」

これを子供だましたと思いますか。 白雪姫の昔から、女性は鏡に話しかける習慣を持っています。 文字にすると、くすぐったいような印象を受けるでしょうが、似たようなことをあなたも鏡に向かってやったことがあるはずです。

それと同じことを、真剣に継続的行なうのが「鏡療法」です。

その効果はすでにさまざまな人たちの実践で確認されているものです。

彼女は「鏡療法」を始めて数週間で発疹が消え、彼女が願った通りの美しい肌を取り戻しました。

彼女の発疹は、彼女の内部で起きている小さな異変を告げる合図であったのかも知れません。 医師や薬が決して癒す主役でないように、彼女は神の愛を認めることで自分の中の美しさを引き出したのです。

---